

人間生活学研究科博士前期課程 修士論文の評価基準

修士論文として満たすべき水準

以下の修士論文審査基準の項目を満たすものとする。

修士論文審査基準

1. 研究に必要な文献検討を行った上で、研究テーマが設定されている。
2. 専攻領域における研究の意義が明確に示されている。
3. 研究目的が明確であり、研究目的を達成するための研究方法が適切に示されている。
4. 研究結果に基づき、論文全体として論理性・一貫性のある論旨が展開されている。
5. 研究の実施に際して十分な倫理的配慮がなされている。
6. 研究成果に発展性がある。

審査体制

学位審査委員会の委員は、主査1名（主研究指導教員）及び副査2名以上とし、原則として、本研究科の専任教員とする。ただし、研究科委員会が必要と認めたときには、研究科の専任教員以外の教員を委員とすることができる。

審査方法

論文審査委員会は、修士論文審査基準に基づき、論文の審査を行う。